

Science Cafe 2022

参加
無料

サイエンスカフェ

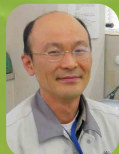
開催時間 10:00 ~ 11:15 (各回とも)

第4回 「順番が大事～岩の割れ方から地史を読む」

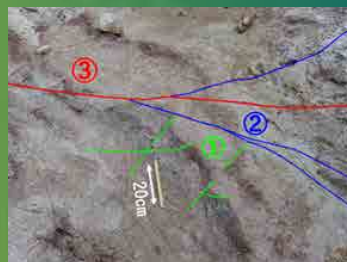
11/12 (土)

しまだ こうじ
島田 耕史

ネオテクトニクス研究グループ
グループリーダー・博士 (工学)



地層が現れている岩場では多くの割れ目が見られます。その割れ目は一度にできたわけではなく、岩が経験してきた長い歴史の場面ごとに刻まれてきました。講演では、その場面の順番、前後関係を読み解く方法をご紹介します。岩場の面構えから過去が分かると、未来の振る舞いも分かるかも!?



割れ目形成順序①→②→③が分かる岩場

第5回 「化石で復元！過去の地震！」

12/17 (土)

つかはら ゆずこ
塚原 柚子

ネオテクトニクス研究グループ



礫では、貝やフジツボのような小さい生き物がたくさん暮らしています。このような場所で目線を少し上げて観察してみると、礫の生き物の化石を発見できることがあります。化石が今の海面よりも高い位置で見つかることには、過去の地震が関係しています。講演では、小さな生き物たちが記録した昔の地面の動きについてをご紹介します。



ドローンで撮影した礫の空中写真 (左) と化石の写真 (右)

第6回 「超小型加速器でSDGs!」

1/14 (土)

じんの さとし
神野 智史

年代測定技術開発グループ
研究員・博士 (理学)



プラスチックやゴム製品の原料が石油由来か植物由来かを検証する方法があるのをご存知でしょうか?実は、年代測定を行うための加速器 (AMS) を使って検証することができます。しかし AMS は大変高価で大型です。講演では、その検証を地球規模で普及させるため開発している世界最小の AMS についてお話しします。



開発中の世界最小の加速器質量分析器 (AMS)

受付開始 : 10月11日 (火) 9:00 より

定員 : 先着 30 名 (各回とも)

申込み方法 : 電話またはホームページ (事前申込み制)

申込み先・お問合せ先

東濃地科学センター 総務・共生課まで

☎ 0572-53-0211 (平日 9:00 ~ 16:00 受付)

〈ホームページからの申込〉

<https://www.jaea.go.jp/04/tono/form/form-sc.html>

※ホームページから申込みされる方は、上記のアドレス、もしくはQRコードを読み、表示された申込フォームにしたがって氏名、電話番号、希望回等を明記の上ご送信ください。



会場 土岐市産業文化振興センター
セラトピア土岐 3F 第1,2,3会議室



〈新型コロナウイルス感染症対策のご協力とお願い〉

- 開催予定日からさかのぼって、2週間以内に発熱・風邪症状があった場合や、当日の発熱・風邪の症状がある場合は、参加をお控えください。
- 入口での検温・手指消毒、マスクの着用にご協力ください。
- 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、急きょ開催の延期や中止になる場合もございます。